CP+ CAMERA & PHOTO IMAGING SHOW 2018

CP+

CAMERA &
PHOTO IMAGING
SHOW

2018

報告書

主催
一般社団法人 カメラ映像機器工業会（CIPA）

協賛
一般社団法人 日本写真映像用品工業会

コーディネーター
凸版印刷株式会社

CP+ CAMERA & PHOTO IMAGING SHOW 2018

CONTENTS

1. 開催概要 …… 2
2. 出展社一覧 …… 3
3. 実績報告 …… 4
4. 来場者プロフィール …… 6
5. オープニングデーイベント …… 7
6. イベント・セミナー・展示 …… 8
7. 連動イベント …… 14
8. 告知活動 …… 15
9. パブリシティ …… 18
10. 事前登録者プロフィール・
来場者アンケート結果 …… 20
11. 会場案内図 …… 巻末折込

1. 開催概要

名称	**CP+（シーピープラス）2018**
会期	**2018年3月1日（木）～4日（日）** 〈3月1日〉12:00～18:00（*10:00～12:00 プレスタイム） 〈2日・3日〉10:00～18:00　〈4日〉10:00～17:00
会場	パシフィコ横浜（展示ホール・アネックスホール・会議センター）／大さん橋ホール
主催	一般社団法人 カメラ映像機器工業会（CIPA）
協賛	一般社団法人 日本写真映像用品工業会
コーディネーター	凸版印刷株式会社
後援	経済産業省／観光庁／神奈川県／横浜市／横浜商工会議所／日本貿易振興機構（ジェトロ）
特別協力	日本カメラ博物館／日本新聞博物館／横浜美術館
入場料	当日一般1,500円（税込）（ウェブ事前登録で無料） 障がいがある事を証明する手帳を持参の方、小学生以下の方は無料
オフィシャルウェブサイト	・http://www.cpplus.jp/〈和文〉　・http://www.cpplus.jp/en/〈英文〉 ・http://www.cpplus.jp/cn/〈中文〉
出展規模	・出展企業数：128社・団体（前回121社・団体）※共同出展社含む ・出展小間数：1,123小間（前回1,116小間）※共同出展・主催者ゾーン・メディアパートナー含む
主な出展分野	カメラ、レンズ、フォトアクセサリー、プリンター、画像処理ソフト、携帯機器、ディスプレー、プロジェクター、フォトフィニッシング、フォトブック、プリントペーパー、スタジオ用品・機材など
登録来場者数	4日間合計68,111人（前回4日間合計66,665人）

コンセプト

1.総合ショー

写真映像産業活性化を促進する
コンシューマー&ビジネスの「総合的カメラ映像ショー」

2.日本発

日本から世界に向け、カメラ映像機器に関する
最新の製品・技術情報を発信し、
アジアをはじめ世界のカメラ映像ビジネスを牽引

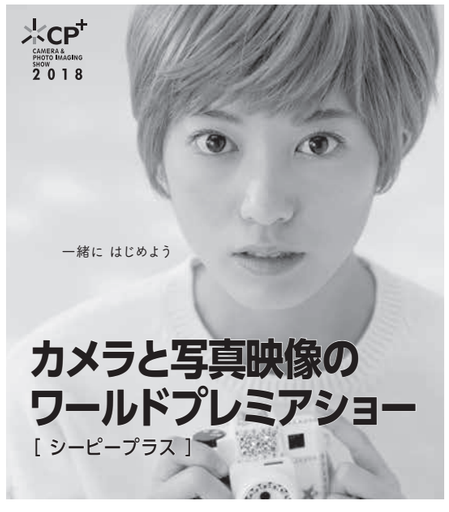
3.「撮る」「見る」「つながる」

写真を核とした各種イベントを通じ、
写真の「撮る、見る、つながる」楽しさを提供

4.写真映像文化

国際都市ヨコハマと協力関係を強化し、
写真映像文化の発信・発展に貢献

2018 キービジュアル



2. 出展社一覧

出展社・団体一覧

- アガイ商事株式会社/KUPO
- 株式会社浅沼商会
- 株式会社アスカネット
- アツデン株式会社
- アドビ システムズ 株式会社
- ATOMOS株式会社
- 株式会社ALATAMA
- アワガミファクトリー
- 株式会社 市川ソフトラボラトリー
- イメージビジョン株式会社
- イルフォード／ハーネミューレ（ジェットグラフ）
- EIZO株式会社
- SJCAMアクションカメラ
- STC Optical Filter / 株式会社よしみカメラ
- 株式会社エツミ
- エプソン販売株式会社
- LPL商事株式会社
- オリンパス株式会社
- カールツァイス株式会社
- CamFi Limited
- 株式会社木下光学研究所
- キヤノン株式会社／キヤノンマーケティングジャパン株式会社
- 京都写真美術館
- 京立電機株式会社
- 銀一
- Guangzhou Dongxie Hardware Technology Co.,Ltd.
- K&F CONCEPT／株式会社焦点工房
- 株式会社ケンコー・トキナー／スリック株式会社／株式会社ケンコープロフェショナルイメージング
- 興和光学株式会社
- 株式会社 コシナ
- 株式会社サイトロンジャパン／Anhui ChangGeng Optics Technology Co.,Ltd.
- Shenzhen Sprocomm Technologies CO.,Ltd
- 株式会社シグマ
- シノロジー
- 株式会社ジャパンホビーツール
- 上海传视摄影器材有限公司
- シルイ
- ソニーイメージングプロダクツ&ソリューションズ株式会社/ソニーマーケティング株式会社
- 株式会社ソフトウェア・トゥー／DxO Labs
- 株式会社タムロン
- Zhongshan Yunteng Photographic Equipment Co., Ltd.
- 壺坂電機株式会社
- 株式会社DNPフォトイメージングジャパン
- DJI JAPAN 株式会社
- 株式会社テイク
- 東芝メモリ株式会社
- 東洋リビング株式会社
- トーリ・ハン株式会社
- 株式会社トミーテック（BORG）
- ドローン大学校
- 株式会社ニコン／株式会社ニコンイメージングジャパン／株式会社ニコンビジョン
- NiSi フィルター株式会社
- ニッシンジャパン株式会社
- 日本マイクロソフト株式会社
- パイオテック株式会社
- ハクバ写真産業株式会社
- ハッセルブラッド・ジャパン株式会社
- パナソニック株式会社
- バンガード
- 株式会社バンビ
- 株式会社ビクセン
- フォトレボ
- 富士フイルム株式会社
- プロフォト株式会社
- ベルボン株式会社
- ベンキュージャパン株式会社
- HONGKONG MEIKE DIGITAL TECHNOLOGY LIMITED
- マーキンス／株式会社トリンプル
- Mindview
- 株式会社マウスコンピューター
- マルマン株式会社 / キャンソン
- マルミ光機株式会社
- マンフロット株式会社
- 余姚索普电子科技有限公司
- YONGNUO
- リーベック / 平和精機工業株式会社
- 株式会社リコー／リコーイメージング株式会社
- 株式会社ルミカ
- レオフォト/ワイドトレード
- ロモグラフィー
- 株式会社ワコム

プロ向け動画エリア

- 株式会社アマナビ
- エヌ・イー・ピー株式会社
- 株式会社オーディオテクニカ
- キヤノンマーケティングジャパン株式会社
- 株式会社ケンコープロフェショナルイメージング
- 株式会社サークル
- 株式会社スタジオエビス
- 西華デジタルイメージ株式会社
- ソニービジネスソリューション株式会社／ソニーマーケティング株式会社
- ティアック株式会社
- 株式会社テイク
- 株式会社テクニカルファーム
- パナソニック株式会社
- 武蔵オプティカルシステム株式会社
- 株式会社ライトアップ

メディアパートナー

- 株式会社インプレス

主催関連ブース

- 神奈川県
- 写真甲子園　（写真文化首都「写真の町」北海道東川町）
- 一般社団法人 日本RV協会
- 公益社団法人応用物理学会／一般社団法人日本オプトメカトロニクス協会／一般社団法人日本光学会／一般社団法人日本写真学会
- 日本カメラ博物館
- 一般社団法人 日本写真映像用品工業会
- 日本写真館協会／日本写真文化協会／関東写真館協会／神奈川県写真師会／横浜市写真師会／東京都写真館協会
- フォト・ヨコハマ2018

（50音順）

ワールドプレミア（世界初発表）

28機種の新製品が発表されました

一眼レフ	■キヤノン	EOS Kiss X90
	■ハッセルブラッド	H6D-400c MS
	■リコー	PENTAX K-1 Mark Ⅱ
ノンレフレックス	■オリンパス	OLYMPUS PEN E-PL9
	■キヤノン	EOS Kiss M
	■ソニー	α7 Ⅲ
	■パナソニック	LUMIX DC-GF10W
		LUMIX DC-GF90W
		LUMIX DC-GX7MK3
	■富士フイルム	FUJIFILM X-A5
		FUJIFILM X-H1
コンパクト	■パナソニック	LUMIX DC-TX2
	■富士フイルム	FinePix XP130
レンズ	■カールツァイス	Zeiss Loxia 2.4/25
	■ケンコー・トキナー	SAMYANG XP50mm F1.2
		FíRIN 20mm F2 FE AF
		Lensbaby　Burnside 35
		opera 50mm F1.4 FF
	■サイトロンジャパン	LAOWA 25mm F2.8 2.5-5X ULTRA MACRO
		LAOWA 9mm F2.8 Zero-D
	■シグマ	SIGMA 14-24mm F2.8 DG HSM | Art
		SIGMA 105mm F1.4 DG HSM | Art
		SIGMA 70mm F2.8 DG MACRO | Art
	■タムロン	70-210mm F/4 Di VC USD（Model A034）
	■パナソニック	LEICA DG VARIO-ELMARIT 50-200mm / F2.8-4.0 ASPH. / POWER O.I.S.
	■富士フイルム	FUJINON XC15-45mmF3.5-5.6 OIS PZ
		FUJINON MKX18-55mmT2.9
		FUJINON MKX50-135mmT2.9

※企業名50音順　※CP+2018での発表に向けた新製品　※CP+実行委員会調べ（カメラ・レンズに限る）

〈CP+ワールドプレミアロゴ〉

CP+=「世界初の新製品発表の場」を国内外に広く発信する試みとして
CP+ワールドプレミアロゴを制定し、各出展社のブースでの展示に積極的に
利用いただいています。プレスルームでも情報提供を行いました。

〈CP+ワールドプレミアロゴ〉

言語対応／国際化対応（日・英・中）

ワールドプレミアなどで注目される国際的なイベントであることを反映し、言語対応の拡充にも注力しています。ビジネスセミナーの日英同時通訳に加え、キーノートスピーチと上級エンジニアによるパネルディスカッションでの中国語同時通訳を継続。
また、出展社のスタッフ、およびプレスの皆様には言語シール（英語・中国語）を配布、パスや入場証に使用言語を表すシールを貼付いただくことにより、各ブースでの多言語サービスの効率化に努めました。
ウェブサイトや会場パンフレット・案内パネルも日英中表記の対応をしました。

〈言語シール〉

CP+2018ワールドプレミアアワード

国際的な総合フォトイベントであるCP+で出展社が来場者に
いかにアプローチしたかを客観的に評価いただくため、
来場者の方々の投票による“CP+2018ワールドプレミアアワード”を
去年に続き開催しました。

〈CP+2018ワールドプレミアアワードグランプリ〉

レンズ交換式カメラ部門

α7 Ⅲ
ソニーイメージングプロダクツ&ソリューションズ株式会社
／ソニーマーケティング株式会社

レンズ一体型カメラ部門

該当製品なし

交換レンズ部門

SIGMA 105mm F1.4 DG HSM | Art
株式会社シグマ

フォトアクセサリー部門

SPEEDLITE 470EX-AI
キヤノン株式会社／
キヤノンマーケティングジャパン株式会社

4. 来場者プロフィール

◆来場者数

単位（人）

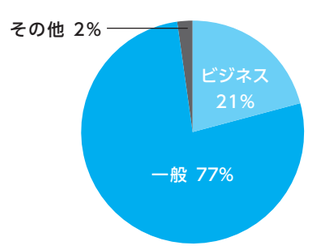
	3月1日(木)	3月2日(金)	3月3日(土)	3月4日(日)	合　計
天候	晴	晴	晴	晴	ー
気温(最高／最低)	20.8 ／ 6.5 ℃	14.1 ／ 6.3 ℃	15.3／ 4.7 ℃	20.1／ 8.1 ℃	ー
来場者数	12,647	17,492	22,248	15,724	**68,111**
前年比	96.7%	98.4%	107.5%	104.1%	102.2%

◆来場者数のカテゴリー別内訳

単位（人）

		3月1日(木)	3月2日(金)	3月3日(土)	3月4日(日)	合　計
国内	ビジネス	5,337	5,359	2,115	1,442	**14,253**
	一般	6,896	11,786	19,165	13,434	**51,281**
	障がい者手帳	76	130	190	166	**562**
	小学生以下	31	40	476	474	**1,021**
国内合計		**12,340**	**17,315**	**21,946**	**15,516**	**67,117**
前年比		97%	98%	107%	104%	102%
海外	ビジネス	221	71	68	23	**383**
	一般	86	106	234	185	**611**
海外合計		**307**	**177**	**302**	**208**	**994**
前年比		97%	139%	134%	135%	121%

◆国内来場者数のカテゴリー比率



◆国内ビジネス来場者の職種別内訳

単位（人）

	合　計	構成比
メーカー*1	**4,210**	30%
流通*2	**3,446**	24%
フォトグラファー*3	**4,287**	30%
その他	**2,310**	16%
合計	**14,253**	100%

*1 メーカー（光学機器メーカー、プロ機材メーカー、部品メーカー、ソフトメーカー）
*2 流通・商社・小売店（写真店、ラボ関連、デザイン、印刷、出版、家電量販、販売店）
*3 フォトグラファー（写真家、写真館）

◆来場者男女比

単位（人）

	3月1日(木)	3月2日(金)	3月3日(土)	3月4日(日)	合計
男性	10,511	14,694	17,305	1,1686	54,196
構成比	83%	84%	78%	74%	80%
女性	2,136	2,798	4,943	4,038	13,915
構成比	17%	16%	22%	26%	20%
合計	**12,647**	**17,492**	**22,248**	**15,724**	**68,111**

◆地域別海外来場者

単位（人）

	来場者数
アジア	688
ヨーロッパ	77
北米	72
その他	157
合計	**994**

◆プレス

単位（人）

	合　計	前年比
国内	568	89%
海外*	34	94%
国内海外合計	**602**	**90%**

*海外プレス内訳
中国9/アメリカ7/香港4/フランス4/シンガポール3/スペイン3/ドイツ2/韓国2/オーストラリア1/カナダ1/イラン1/アイルランド1/オランダ1/ニュージーランド1/ポーランド1/スリランカ1/スイス1/台湾1　他

5. オープニングデーイベント

テープカットセレモニー

日時：3月1日（木）9：20～
場所：パシフィコ横浜　1階コンコース

日→英同時通訳　日→中同時通訳

主催者であるCIPA牛田会長をはじめ、開催地横浜市の渡辺副市長、
海外からのご来賓の方々により今年も華やかにテープカットが行われました。

〈登壇者〉一般社団法人カメラ映像機器工業会(CIPA)代表理事会長　牛田 一雄
経済産業省大臣官房審議官　上田 洋二
横浜市副市長　渡辺 巧教
一般社団法人カメラ映像機器工業会(CIPA)代表理事副会長　鯵坂 司郎
Photoindustrie-Verband e.V.(ドイツ写真工業会)会長　Rainer Führes
AFNUM副会長　Baudouin Prove
一般社団法人日本写真映像用品工業会会長　山中 徹

（敬称略）

プレスタイム

日時：3月1日（木）10：00～12：00

今回も初日1日の午前中を
プレスの皆様と特別なお客様に
ゆっくりと展示をご覧いただく時間として、
新製品などの取材にお役立ていただきました。

キーノートスピーチ「写真文化発展のための、CIPAの子供教育への取り組み」

日時：3月1日（木）13：30～14：30
場所：会議センター 301～302

日→英同時通訳　日→中同時通訳
無料▶事前登録制

CIPAでは写真を読むための学習書「遊ぼう!写真はことば」を発行しました。写真・映像関連製品の製造販売だけでなく、日本の写真文化の発展に寄与するために児童・生徒の写真への理解と興味を促進する目的です。このCIPAのメディアリテラシー教育への取り組みについてお話ししました。

一般社団法人カメラ映像機器工業会(CIPA)
代表理事会長　牛田 一雄

（敬称略）

上級エンジニアによるパネルディスカッション

日時：3月1日（木）15：00～16：30
場所：会議センター 301～302

日→英同時通訳　日→中同時通訳
無料▶事前登録制

「こんなカメラがほしい」
カメラを企画設計する立場にある各社上級エンジニアの方々に、企業の枠を超えて、自分が欲しいカメラについて語り合ってもらいました。

〈モデレーター〉市川 泰憲(日本カメラ財団(JCII))
〈パネリスト〉甲田 謙一(日本大学芸術学部写真学科 教授)
片岡 摂哉(オリンパス株式会社)／竹下 滋(キヤノン株式会社)
大曽根 康裕(株式会社シグマ)／中島 健(ソニーイメージングプロダクツ&ソリューションズ株式会社)
村上 直之(株式会社ニコン)／森 勉(パナソニック株式会社)
上野 隆(富士フイルム株式会社)／小迫 幸聖(株式会社リコー)

（社名50音順・敬称略）

CP+オープニング・パーティー

日時：3月1日（木）18：45～20：00
場所：横浜美術館グランドギャラリー

VIPや各出展社の代表者、国内外のプレス関係者を招待し、
交流の場としてご利用いただきました。

マーケティングセミナー

キーポイントインテリジェンス デジタルイメージングセミナー
3/2(金) 10:30〜12:10　場所／会議センター301〜302

英→日同時通訳
無料 事前登録制

1. 10:30〜11:10　**進化するフォトグラファー〜スマホから一眼レフ、フォトジェニックユーザーはどこに〜**

講師／エド・リー(ワールドワイド・コンシューマ アンド プロフェッショナル イメージング・サービス グループ・ディレクター)

写真が果たす役割は人によって違います。スマホで満足する人もいれば、デジカメで本格的に写真を撮りたい人もいます。「インスタ映え」という言葉に代表されるようなフォトジェニックな写真を目指すユーザーもでてきました。本セッションでは、異なるタイプのフォトグラファーの進化について解説し、イメージング業界におけるビジネスチャンスについて分析しました。

2. 11:10〜11:40　**新時代のコンシューマイメージング〜360度カメラ、AR/VR最前線〜**

講師／アラン・ブロック(コネクテッド・イメージング・トレンズ・サービス アソシエイト・ディレクター)

ARとVRは、エンターテインメント、ゲームから観光、職場の仕事まで広い領域において、コンテンツを体験する新しい方法をコンシューマに提供しています。180°または360°の視界を備えたカメラは、コンシューマが没入型コンテンツに入り込むことを可能にしますが、その後はどうなるのでしょうか?本セッションでは、最新のデバイスとサービスの可能性ならびに課題について解説しました。

3. 11:40〜12:10　**今日の写真市場における印刷と出力の役割**

講師／デイヴィッド・ハウター(フォトプリンティング・トレンズ・サービス アソシエイト・ディレクター)

かつてデジカメが銀塩カメラを駆逐してフォトプリント市場を大きく変えたように、最近ではスマホがデジカメに取って代わることでさらに変革をもたらしています。さまざまな課題はありますが、市場にはまだ多くの成功の機会があります。本セッションでは、市場のダイナミクスがフォトプリントとアウトプット市場をどう変革しているか、また、プリントの価値と認知を高める方法について解説しました。
(当日はデイヴィッド・ハウター氏欠席のため、アラン・ブロック氏に登壇していただきました。)

CIPA・GfK グローバルマーケットセミナー
3/2(金) 13:30〜16:30　場所／会議センター301〜302　協力／NPD Group

日↔英同時通訳
無料 事前登録制

デジタルカメラや交換レンズの統計情報を世界に発信するCIPA、世界各国の調査拠点をネットワークするGfKによるマーケティング・セミナーです。CIPA統計、GfK「GLOBAL」を基調として、「US」「中国」「日本」へと展開しました。「US」は米国市場を中心に調査活動を展開するNPDが登壇、CIPA統計にあってもGfK調査にあってもさらに存在感を増すアジア市場に関しては「中国」「日本」の2枠で情報をお届けしました。限られた時間枠での構成であるため、特集地域は隔年を基本ペースとしています。

1. 13:30〜13:50　**〈CIPAセミナー〉カメラ映像機器工業会（CIPA）統計実績・出荷見通し**

講師／米山 真一
(カメラ映像機器工業会調査統計作業部会部会長)

2. 13:50〜14:10　**〈GfKセミナー〉【Global】高付加価値とイノベーションによる今後のイメージング市場**

講師／ハルク・オズデミール
(GfK Retail and Technology GmbH シニアコンサルタント)

3. 14:10〜14:40　**〈GfKセミナー〉【US】イメージング市場の最新動向**

講師／ベン・アーノルド
(The NPD Group インダストリーアナリスト エグゼクティブ ディレクター)

4. 14:50〜15:20　**〈GfKセミナー〉【中国】次世代のイメージング**

講師／アルフレッド・ジョウ
(GfK Retail and Technology China Co., Ltd. マネージングディレクター)

5. 15:20〜15:50　**〈GfKセミナー〉【日本】多彩な映像表現が担う市場拡大の可能性**

講師／秋元 穣和
(GfK Marketing Services Japan Ltd. ビジネスマネージャー)

6. 15:50〜16:30　**ディスカッション**

各講演登壇者によるディスカッション

CP+技術アカデミー

3/1(木)・3/2(金)
場所／会議センター311〜312　参加費／各1,000円

有料 事前登録制

1 M.ZUIKO PROレンズ F1.2シリーズの開発

3/1(木)　13:00〜13:45
講師／諸岡 優(オリンパス株式会社)

オリンパスではM.ZUIKO PROシリーズに、2016年に大口径レンズ25mm F1.2 PROを加え、更に2017年に 17mm F1.2 PRO と 45mm F1.2 PROを発表しました。共通な設計思想のF1.2シリーズとして、高解像と美しいボケの両立による立体感のある描写力を実現しました。本講演では、これらの製品化を支える技術について紹介しました。

2 デジタルカメラの光学技術を利用した撮影領域拡大

3/1(木)　14:00〜14:45
講師／杉森 正巳(キヤノン株式会社)

近年のデジタルカメラは、単に撮影するだけでなく、光学技術を利用してこれまで簡単に撮影できなかった様なシーンや、解像力での撮影が可能になってきています。単純な光学情報だけでなく、撮影されたレンズ位置の固有の収差情報や、射影方式変換、防振などを組み合わせて撮影領域の拡大を行う撮影方法を報告しました。

3 SIGMA Artシリーズについて

3/1(木)　15:00〜15:45
講師／荻野目 泰基(株式会社シグマ)

シグマでは、2012年にSIGMA GLOBAL VISIONを発表して以降、Contemporary、Art、Sportsの3つのプロダクト・ラインに沿った交換レンズを提供してきました。本セミナーではこのうちArtシリーズに焦点を当て、光学設計を中心に解説しました。

4 瞳AFの進化

3/2(金)　10:30〜11:15
講師／高岡 俊史
(ソニーイメージングプロダクツ&ソリューションズ株式会社)

2013年に初代のα7およびα7Rに搭載した瞳AFが、2017年に発売しましたα9で大きな進化を遂げました。そこに至る瞳AFの機能の開発の経緯を振り返り、最新の進化した技術について説明しました。

5 18-400mm F/3.5-6.3 Di Ⅱ VC HLDの開発

3/2(金)　11:30〜12:15
講師／仲澤 公昭、戸谷 聰
(株式会社タムロン)

当社は2017年7月に高倍率ズームレンズ18-400mm F/3.5-6.3 Di Ⅱ VC HLDを発売いたしました。広角側18mmから望遠400mmまでの22.2倍をコンパクトにまとめた光学技術および機構関連の技術について講演しました。

6 「高画素×高速+多機能」を実現したD850の開発

3/2(金)　13:00〜13:45
講師／馬島 章充(株式会社ニコン)

ニコンはレンズ交換式デジタルカメラ「D850」を2017年9月に発売しました。高画素化×高速化、多彩な機能で表現領域の拡大を目指した本製品の特長や魅力について、製品コンセプトや新規機能などの説明とともに紹介しました。

7 Lumix GHシリーズが目指す動画性能の進化とそれを支える要素技術について

3/2(金)　14:00〜14:45
講師／大塚 泰雄(パナソニック株式会社)

パナソニックは、2009年にリリースしたGH1を皮切りに、一眼カメラの動画の可能性を常に切り拓いてきました。4K 60p / 4:2:2 10bit の時間無制限記録に加え、ヒトの視覚に迫るHDRと、それを支えるHLGおよび関連機器連携など、動画性能の進化とそれを実現する要素技術について解説しました。

8 動画用MKレンズシリーズの開発

3/2(金)　15:00〜15:45
講師／遠山 信明(富士フイルム株式会社)

「描写力・解像感」で高い評価をいただいているXシリーズで4K動画撮影が可能になりました。シネマ市場で培ったFUJINONシネマレンズの技術を結集し、より高い映像表現を可能にする4K動画用レンズシリーズを開発しました。開発コンセプトと特徴について紹介しました。

9 RICOH THETA V「成長するカメラ」

3/2(金)　16:00〜16:45
講師／庄原 誠(株式会社リコー)

RICOH THETA Vは4K動画記録に対応した全天球カメラです。従来モデルと同様にシンプルな機能提供を意識しており、利用可能な全機能をアプリで提供しているわけではありません。発売後も機能追加が随時行われており、今後はカメラ内プラグインとして開発者が自ら機能追加できる仕組みを提供予定です。これらの隠れた機能を紹介しました。

特別企画

日仏写真文化交流特別企画　ZOOMS合同写真展　3/1(木)〜4(日) 場所／展示ホール内

CP+が創設した日仏連動のフォトアワード"ZOOMS JAPAN"受賞者作品を展示しました。パリで毎年行われる写真映像イベント"Salon de la Photo(サロン・ドゥ・ラ・フォト)"主催、フランスの有力写真雑誌の編集者達が選者に名を連ねる写真コンテスト"LES ZOOMS(レ・ズーム)"で選出されたグランプリ受賞者2人の受賞作品と合同展示しました。

The Editors' Photo Award
ZOOMS JAPAN 2018

ZOOMS JAPAN 2018 受賞作品

エディター賞
小宮山 桂「L'Écume des jours」
パブリック賞
羅 思琦「見知らぬ時空のはざま」

SALON de la PHOTO 9-13 November PARIS 2017

LES ZOOMS 2017 受賞作品

パブリック賞
セリーヌ・ヤンシュ
「Living with the Tsaans in Mongolia」
プレス賞
リュディ・ポワイエ「Nice, Portraits of a city」

(敬称略)

3/1(木)　15:30〜16:30

ZOOMS JAPAN 表彰式+日仏ZOOMSギャラリートーク　日↔仏逐次通訳

場所／プレゼンテーションステージ

ZOOMS JAPAN表彰式に加え、モデレーターに日本在住のフランス人写真家ダヴィッド・ミショーを迎え、
日仏の受賞者、審査に携わった編集長も交えたギャラリートークを実施しました。

■日仏ZOOMSギャラリートーク登壇者

佐々木 秀人(審査員／日本カメラ編集長)
福島 晃(審査員／デジタルカメラマガジン編集長)
小宮山 桂(エディター賞受賞者)
羅 思琦(パブリック賞受賞者)
バンジャマン・ファヴィエ(プレス賞推薦者／ル・モンド・ドゥ・ラ・フォト エディター)
ヤン・ガレット(パブリック賞推薦者／レポンス・フォト エディター)
セリーヌ・ヤンシュ(パブリック賞受賞者)
リュディ・ポワイエ(プレス賞受賞者)

モデレーター:ダヴィッド・ミショー(写真家)

(敬称略)

CP+中古カメラフェア 〜100年の名機で残す色褪せない時間〜

3/1(木)〜3(土)10:00〜17:00、4(日)10:00〜16:00
場所／アネックスホール

フィルムカメラからデジタルカメラ、そしてオールドレンズまで、CP+会場に全国の中古カメラ店が集結し、魅力的なカメラを一堂に展示・販売しました!

プロデュース・運営
玄光社／CAMERA fan

フォトアクセサリーアウトレット

3/1(木)〜3(土)10:00〜17:00、4(日)10:00〜16:00
場所／アネックスホール

CP+出展社の出店による、フォトアクセサリーに特化したアウトレットを開催しました。

プロ向け動画企画

プロフォトグラファーを対象に、昨今需要が高まっている一眼カメラを主とした
動画ソリューションを紹介する"動画エリア"やセミナーを開催しました。

プロ向け動画セミナー　場所／会議センター 303〜304

無 料 事前登録制　協力：コマーシャル・フォト

3/1(木)　11:00〜12:30

導入編 一眼ムービーなんて怖くない! CP+編
「撮影シーン別・この機能が欲しい!」

講師／**鹿野 宏**(フォトグラファー)

一眼カメラに動画機能が追加されて今年で10年。機能・性能ともにかなり成熟してきたが、動画を撮るフォトグラファーの視点からすると「こんな機能があったら便利なのに」と感じることもしばしば。そこで、インタビュー、企業の社内風景、舞台、スローモーション、タイムラプスなど、撮影シーンごとに必要となる撮影上の工夫、カメラの機能・性能について解説した。

3/1(木)　13:15〜14:45

実践編 Simple & Speedy :
Final Cut Pro Xではじめる一眼ムービー

講師／**斎賀 和彦**(駿河台大学メディア情報学部教授)

一眼ムービーの撮影だけでなく編集まで依頼されたけど、どうしたらいいのか分からない…。そんな人のための編集ソフトがFinal Cut Pro Xだ。専門知識がなくても直感的な操作で本格的な映像制作が可能になる。このセッションでは基本的な使い方と考え方から、エフェクト、トランジション、カラー調整、さらにPhotoshopとの連携までを紹介した。

3/1(木)　15:30〜17:00

動向編 **映画撮影用のシネマレンズを一眼ムービーで試す**

講師／**千葉 孝**(撮影監督・デジタルイメージテクニシャン)

豊富なスチル用レンズを使えるのが一眼ムービーのメリットだが、最近では動画撮影を想定したシネマレンズが増えてきた。シネマレンズはゆっくりと正確なフォーカス送りが可能で、コントラストの柔らかい映画的な表現を得意とする。テレビCMの撮影監督などを務める講師がシネマレンズの効果的な使い方を紹介したほか、レンズの開発者をゲストに招いてスチル用レンズとシネマレンズの違いなどを解説した。

3/2(金)　11:00〜12:30

導入編 **ビデオグラファーのトップランナーが教える、未来を生き抜く映像機材選び**

講師／**鈴木 佑介**(ビデオグラファー)

ここ数年の映像機器の進化はめざましいが、誰もが同じような機材を使っているせいで、どこかで見たような映像ばかりになっていないだろうか?自分の個性や専門性を前面に押し出すには、最終的にどんな色やトーンで世界観を作るのか、演色(グレーディング)からさかのぼって機材選びをする必要がある。ビデオグラファーのトップランナーが、これからの時代にふさわしい機材選びを指南した。

3/2(金)　13:15〜14:45

実践編 **音を整えて一眼ムービーのクオリティをアップ**

講師／**大須賀 淳**(映像作家、音楽家)

映像作品をグレードアップするには「音」にこだわろう。収録機器や音質だけでなく、ノイズを除いたり流れを変えたりして「音のバランス」を整えることが重要だ。さらに、映像における音の中で最も重要な「人の声」を聴きやすくすることで、映像作品のクオリティが一段とアップする。このセッションではPremiere Proを中心に整音の基礎テクニックを紹介した。

3/2(金)　15:30〜17:00

動向編 **フォトグラファーのためのドローン空撮の始め方**

講師／**茂手木 秀行**(フォトグラファー)

フォトグラファーが動画の仕事に取り組むケースが増えているが、いま動画の世界ではドローンによる空撮が大きな広がりを見せている。これから空撮を始めたいというフォトグラファーのために、安全・確実に撮影を行うためのノウハウ、プロならではの空撮テクニック、そして写真撮影へのドローンの応用方法などを紹介した。

※敬称略

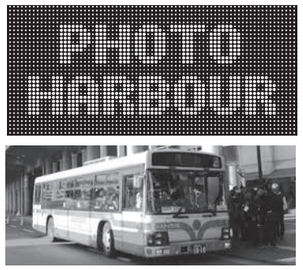
プロ向け動画エリア

協力：株式会社ライトアップ

今回も好評のプロ向け動画エリアを設けました。
動画用の機材を扱う15社が集まり、今すぐ使える実用度の高い製品から、夢のある話題の製品まで揃う、
現在進行形のトータルな動画ソリューションを紹介する場をご提供しました。実際に手にとって、最新技術を体験していただきました。

ブース・写真展示

PHOTO HARBOUR　3/1(木)〜4(日)　場所／大さん橋ホール



写真作品を"創る"楽しみを発信!
CP+はパシフィコ横浜に加え、
参加型写真展示企画に特化した
アート・コミュニティスペース
「PHOTO HARBOUR」を
大さん橋ホールにて開催しました。
CP+は写真を撮るに留まらず、作品を創り、
展示し、表現するアーティストを応援しています。
パシフィコ横浜と大さん橋ホール間は
シャトルバスを運行しました。

御苗場

御苗場 2018

日本最大級の参加型写真イベントが今回も開催されました。作品展示、レビュー、トークショー等も行われました。

Photobook JP

Photobook JP

初開催のPhotobook JPはアジア最大級の写真集フェア。世界に発信する気鋭の出版社やアーティストが一堂に会し、まさに写真集の現在を体験できる場所になりました。

ゲストスピーチ　東京大学大学院 総合文化研究科教授　今橋映子　無料▶事前登録制

「〈パリ写真〉の愉しみ―都市の神話と外国人写真家たち」

3/3(土)13:30〜15:00　場所／会議センター303〜304

〈パリ写真〉とは、二十世紀に花開いた、パリとパリに暮らす人々を主題とするストレート写真のことです。この講演では、東京大学大学院 総合文化研究科教授の今橋映子氏が、36の〈パリ写真〉を紹介しながら、その魅力を存分にお伝えしました。

公益社団法人日本写真家協会(JPS)　無料▶事前登録制

過去から未来へのメッセージ「後世に遺したい写真」

3/4(日)13:00〜14:30　場所／会議センター303

みなとみらいギャラリーで「後世に遺したい写真」として展示した作品を写真評論家:飯沢耕太郎氏と写真家:松本徳彦氏が、時代背景や写真が語るメッセージ、写真の遺した大きな価値を分かりやすく解説しました。

日本写真館協会／日本写真文化協会／関東写真館協会／神奈川県写真師会／横浜市写真師会／東京都写真館協会　有料▶事前予約制　若干数当日受付

気楽なファミリー写真館 リボーン(還暦)写真も撮影

3/1(木)〜4(日)　場所／展示ホール内

参加費／1,000円(税込)

プロの写真家、そして写真館ならではのクオリティーにて、CP+展示ホール内の特設スタジオで多くのご家族のお写真や、還暦写真をテーマにしたリボーン(還暦)写真を撮影しました。

一般財団法人日本カメラ財団・日本カメラ博物館

【特別展示】フランスカメラとレトロかわいいカメラ

3/1(木)〜4(日)　場所／展示ホール内

写真発祥の国であり、世界で初めてカメラが発売されたフランスのカメラと、古き良きパリの街を撮影した古写真の数々を紹介。銀板、湿板、ステレオカメラ、偽装カメラなど、貴重でユニークなフランス製カメラの数々を展示。また、もう1つのテーマとして、フランスや日本をはじめとする世界各国の"レトロかわいいカメラ"たちが並ぶ"ひな壇展示"が皆さまをお迎えしました。

写真文化首都「写真の町」北海道東川町『写真甲子園』

3/1(木)〜4(日)　場所／展示ホール内

全国の高校生カメラマンたちが北の大地・北海道東川町で腕を競い合う「写真甲子園」。今年度24回目を迎え、526校の応募の中から代表18校54人が作品づくりに挑戦。その中から選ばれた優秀作品を展示しました。

神奈川県　ご当地キャラクター観光PRゾーン!

3/1(木)〜4(日)　場所／展示ホール 1Fコンコース

神奈川県内の自治体による観光PRブースが出展、自慢の名物やフォトスポットなどを競いました。また、ご当地キャラクターが土日限定で会場にやってきました。

イベント

Photo Weekend　3/3(土)・4(日)　場所／会議センター3F

Photo Weekend シーピープラス フォト・ウィークエンド

フォトカルチャー・ステージ、特別展示&ラウンジ、ワークショップ、フォトスクールを柱とした「シーピープラス　フォト・ウィークエンド」を、土曜日曜の2日間開催。
期間中は、多くの来場者にフォトジェニックな空間をお楽しみいただきました。

PHOTO CULTURE STAGE
フォトカルチャー・ステージ

カメラよりもテクニックよりも、
まず、撮りたいものがある。
伝えたいことがある。
ヨシダナギ氏、田中達也氏など、
2日間計6人の方に、
写真+αをキーワードにした
トークショーを行っていただきました。

EXHIBITION STAGE
特別展示&ラウンジ

ヨシダナギ特別パネル展示
「Background Story」や
田中達也の「ミニチュアライフ」特別展示。
さらに数量限定オリジナルスイーツカフェ
「MINIATURE LIFE CAFE LOUNGE」など、
ここだけの展示やフォトジェニックな
スペースを提供しました。

WORKSHOP　ワークショップ
写真専門の学校がプロデュースする
ワークショップを開催。
実際にカメラを触って撮ってみたり、
写真・カメラに関する相談が気軽にできる
コンシェルジュも併設しました。

PHOTO SCHOOL　フォトスクール
カメラを触ったことのない人から、
テーマ選びに悩む人までを対象とし、
さまざまなジャンルの撮り方を初歩から学べる
講座をご用意しました。

プレゼンテーションステージ　場所／展示ホール

展示ホール中央に移動したプレゼンテーションステージ。
ZOOM2018の表彰式・ギャラリートークやワールドプレミアアワードの発表・表彰式を初め、
出展社様による様々なテーマでのトークショーやセミナーが開催され、
多くの来場者の注目を集めました。

CP+写真館　Fly High! by 安田菜津紀　無料▶事前予約制(抽選)

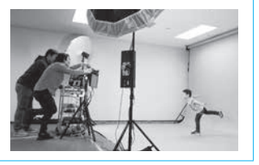
3/3(土)・4(日)　場所／展示ホール2F E205〜E206

「あなたのたいせつな人と一緒に、
素敵な写真を撮りませんか?」をテーマに、
フォトジャーナリストとしてTVでも活躍する
安田菜津紀氏が、みなさんがジャンプした瞬間の
「飛び」きりの表情を撮影。
その場で2L判写真とデータを
お渡ししました。

ドリーム・フォト・スタジオ　無料▶当日参加受付

3/3(土)・4(日)　場所／展示ホール2F E204

日常ではありえない風景をバックに撮ろう!
クロマキーという技術を利用して、
宇宙、空、海などの背景と、撮影した
お客さまの写真を合成、その場でプリントして
お渡ししました。



キャンピングカー&キッチンカーグルメ!　3/1(木)〜4(日)　場所／円形プラザ

今年のCP+では会期中に素敵なキャンピングカーがやってきました。
「時間」や「場所」を選ばないキャンピングカーは日本の隅々まで旅をする最高のツール。
だからこそ、写真に最適な場所で、時間や季節に関係なく、「あなたの写真」を撮ることができます。
試乗車も用意され、多くのご来場者が体験されました。さらに、会場にはキッチンカーも出店。
温かくて美味しいグルメをお楽しみいただきました。

7. 連動イベント

PHOTO YOKOHAMA（フォト・ヨコハマ）

CP+は今年も横浜市と連携し、写真を通じた産業と文化の融合イベント「フォト・ヨコハマ2018」を開催しました。
会期中は8つのチェックポイントのうち3か所をまわるとオリジナルのプレゼントがもらえる「写真のチカラ スタンプラリー」を開催。注目の連携イベントとして、横浜美術館での「石内 都　肌理と写真」、日本新聞博物館での「2017年報道写真展」をはじめ、1947年、ロバート・キャパの発案により創設されたマグナムフォトの写真家たちにより、世界中で撮られた「ほほえみ」の写真を展示した「Smile & Smile」が開催されました。
また、横浜美術館では高円宮家根付コレクションと、「旅する根付」シリーズの写真を併せて展示しました。
横浜市内の各所で実施されたパートナーイベントは2018年1月から3月の開催期間中、86を数えました。

撮る・みる・楽しむ。写真の祭典
PHOTO YOKOHAMA

主なパートナーイベント

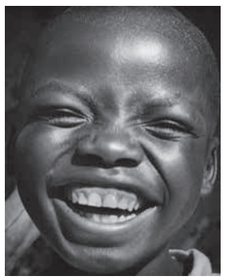
石内 都　肌理（きめ）と写真
2017/12/9（土）～2018/3/4（日）　場所／横浜美術館

≪ひろしま #106 Donor:Hashimoto,H.≫
2016年 ©Ishiuchi Miyako

2017年報道写真展
1/13（土）～3/25（日）　場所／ニュースパーク（日本新聞博物館）

「桐生、9秒98の快挙」
陸上男子100mで日本人初の9秒98を記録した桐生祥秀選手
（2017年9月9日、福井運動公園陸上競技場　時事通信社撮影）

Smile & Smile
2/24（土）～3/4（日）
場所／
みなとみらい線
馬車道駅


© George Rodger / Magnum Photos

「マグナムが観た モノクロームのパリ」
"Magnum Paris in Monochrome"
2/24（土）～3/4（日）
場所／
ヨコハマ グランド
インターコンチネンタルホテル
2階ロビー

© Robert Capa / I / Magnum Photos

旅する根付
高円宮妃殿下写真展と 現代根付コレクション
2/23（金）～3/4（日）
場所／
横浜美術館
アートギャラリー1

「後世に遺したい写真」
日本写真保存センター写真展
3/1（木）～4（日）
場所／
みなとみらいギャラリー

撮影:名取洋之助　「NIPPON」掲載・昭和11年

8. 告知活動

◆告知活動スケジュール

■出展募集説明会
日時:2017年7月4日(火)
場所:JA共済ビル カンファレンスホール
内容:開催概要、出展のご案内

■出展社説明会・小間割り抽選会
日時:2017年11月2日(木)
場所:JA共済ビル カンファレンスホール
内容:開催概要、出展にあたっての注意事項説明、小間割り抽選

■CP+2018／フォト・ヨコハマ2018 合同記者発表会
日時:2017年12月12日(火)
場所:JA共済ビル カンファレンスホール
内容:企画概要、フォト・ヨコハマとの連携企画説明、フォトセッション

■CP+2018 事前記者説明会
日時:2018年2月20日(火)
場所:田町・MA芝浦ビル3F(CIPA)
内容:企画概要、会場情報

■プレスリリース配信
日時:2017年7月5日(水)、2017年9月1日(金)、2017年12月12日(火)、2018年2月6日(火)
内容:開催概要、フォトアワードZOOMS JAPAN概要、新着情報など

■取材誘致活動
日時:2018年1月上旬より随時
内容:テレビ、ラジオ、新聞、雑誌、ウェブ他

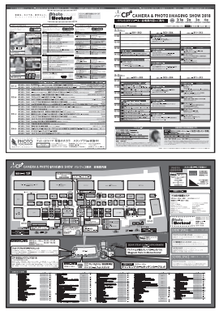
■会期中のプレス対応
日時:2018年3月1日(木)～3月4日(日)
内容:プレスルーム運営、出展社プレスリリース提供、ワールドプレミア情報発信など

■会期後フォロー
日時:2018年3月5日(月)
内容:各種問い合わせに対応

◆出展社・来場者向けPRツールなど

<提供ツール>
●B1ポスター　●B3ポスター　●パンフレット(日・英)　●告知A4チラシ
●プロフォトグラファー向け動画セミナー・動画エリア告知チラシ
●一般招待状(日英併記)　●プレスタイム招待状(日英併記)
●会場用パンフレット(日・英中)

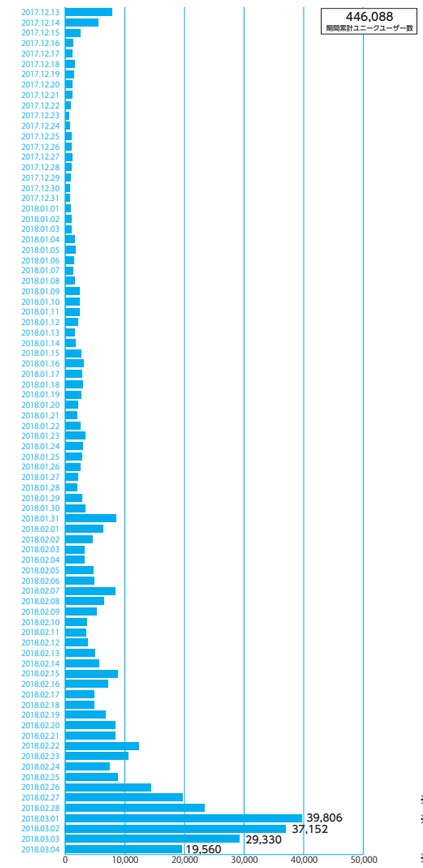
パンフレット(日・英版)


会場用パンフレット
(日・英中版)

◆オフィシャルウェブサイト

<日・英・中 対応>

Google Analytics　日別ユニークユーザー数推移



TOPページ

バナー
一般社団法人カメラ映像機器工業会(CIPA)、photokina、SALON de la PHOTO、パシフィコ横浜、フォト・ヨコハマ、御苗場、JAPANキャンピングカーショー、横浜美術館

Google Analytics　国／地域別のセッション数

国／地域	2016 年	2017 年	2018 年
日本	450,621	477,607	463,835
アメリカ	10,803	9,690	9,110
中国	3,463	7,773	5,221
ドイツ	4,432	4,526	4,395
台湾	2,789	3,158	2,559
香港	2,463	3,440	2,390
イギリス	2,499	2,475	1,989
カナダ	2,126	1,931	1,732
フランス	1,844	1,971	1,365
その他	19,507	20,365	17,977
合計	500,547	532,936	510,573

※2017年12月13日～2018年3月4日の露出
※ユニークユーザー数は、セッション数ではなく何人の人が訪問してきたかのカウント。
　同一人物が何度訪問してもカウントは1とみなされます。
※計算方法が異なるため、日別ユニークユーザー数と期間累計ユニークユーザー数は一致しません。

8. 告知活動

◆雑誌広告

媒体名	出版社名	仕様	発売日
アサヒカメラ	朝日新聞出版	1c/1p	12月20日
カメラマン	モーターマガジン社	1c/1p	12月20日
CAPA	学習研究社	1c/1p	12月20日
日本カメラ	日本カメラ社	1c/1p	12月20日
デジタルカメラマガジン	インプレスジャパン	1c/1p	12月20日
PHaT PHOTO	シーエムエス	1c/1p	12月20日
フォトテクニックデジタル	玄光社	1c/1p	12月20日

雑誌広告

◆交通広告

媒体種類	路線名	掲出期間
車内ビジョン	JRトレインチャンネル（山手線・中央線快速・京浜東北線・根岸線・京葉線・埼京線・横浜線・南武線・常磐線各停）	2月26日～3月4日
	東京メトロビジョン	2月26日～3月4日
駅ボード	みなとみらい線みなとみらい駅ツインボード	2月19日～3月4日
駅貼り	みなとみらい線全駅	2月19日～3月4日
	JR東日本 122駅（フォト・ヨコハマ連携）	2月22日～2月28日
	東横線みなとみらい線横浜駅メガセット	2月26日～3月4日
その他	桜木町　横断幕	2月17日～3月4日

みなとみらい駅ツインボード

JRトレインチャンネル

東京メトロビジョン

JR東日本 首都圏観光ポスター

日本大通り駅ポスター

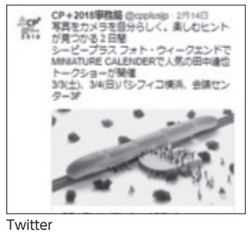
横浜駅ポスター

◆ウェブ広告

媒体名	掲載期間
Facebook Instagram Twitter	2月9日～3月2日

Facebook

Instagram



Twitter

◆フォト・ヨコハマ連動PR

「フォト・ヨコハマ2018」とタイアップし、街全体でイベントを盛り上げました。

みなとみらい駅 コルトンサイン

東急線通路ポスター

横浜駅通路ポスター

◆写真のチカラ スタンプラリー
日時:1月13日(土)～3月4日(日)

CP+開催期間にあわせて、フォト・ヨコハマではスタンプラリーを実施。
8か所のラリーポイントのうち3か所以上をまわるともれなくフォト・ヨコハマ記念グッズをプレゼント。
1,305名の方がラリーを達成し、イベント会場の周遊を促進しました。

写真のチカラ
スタンプラリーMAP

パシフィコ横浜 1Fコンコース ラリーポイント

ラリーポイント
・パシフィコ横浜(CP+2018)
・みなとみらいギャラリー(「後世に遺したい写真」日本写真保存センター写真展)
・みなとみらい線馬車道駅(Smile & Smile)
・goozいちょう並木通り店(「ノスタルジック横浜」写真展)
・大さん橋ホール(PHOTO HARBOUR)
・横浜美術館(石内 都　肌理と写真)
・ニュースパーク(日本新聞博物館)(2017年報道写真展)
・象の鼻テラス(PHOTO! FUN! ZINE! WALL)
※パシフィコ横浜・大さん橋ホール間ではシャトルバスを運行

9. パブリシティ

◆新聞記事掲載実績（抜粋）

媒体名	発売日	記事内容
電波新聞（東京）	2017.12.13	来年3月1日からパシフィコ横浜でシーピープラス
日本写真興業通信（熊谷）	2017.12.15	"一緒に　はじめよう"　CP+2018記者会見
映像新聞（東京）	2017.12.25	カメラ映像機器工業会　「CP+2018」開催概要を発表　3月1-2日に動画企画を実施
電化新聞（東京）	2017.12.25	CP+フォト・ヨコハマ　過去最高の1123小間、来場目標は7万人
週刊カメラタイムズ（東京）	2018.01.01	パシフィコ横浜&大さん橋ホール　CP+（シーピープラス）2018
ステイショナー（東京）	2018.01.05	主要イベント・スケジュール
電波新聞（東京）	2018.01.09	2018年の業界展望
オプトロニクス	2018.01.10	Calendar & Event
神奈川新聞（横浜）	2018.01.22	みなとみらいほか　フォト・ヨコハマ2018
映像新聞（東京）	2018.02.05	2018年2月-3月の映像・情報通信関連行事
週刊カメラタイムズ（東京）	2018.02.13	CP+（シーピープラス）2018
電波新聞（東京）	2018.02.13	デジカメ市場　復調
北國新聞（金沢）	2018.02.21	色合わせソフト　対応用紙を拡大　EIZO
日刊工業新聞（東京）	2018.02.23	カメラ関連展に出展　DJIジャパン
朝日新聞（東京）夕刊	2018.02.23	写真映像の世界@横浜
朝日新聞（札幌）夕刊	2018.02.23	写真映像の世界@横浜
映像新聞（東京）	2018.02.26	「CP+2018」が3月1-4日に開催
電化新聞（東京）	2018.02.26	もうすぐ開幕!
日経産業新聞（東京）	2018.02.28	小型軽量　好みとは限らず

◆雑誌記事掲載実績（抜粋）

媒体名	発売日	記事内容
コマーシャル・フォト	2017.12.15	click!　セミナー CP+2018で「プロ向け動画セミナー」開催
フォトテクニックデジタル	2017.12.20	Event&News
DIVER	2018.01.10	Monthly Information
カメラマン	2018.01.20	編集後記
CAPA	2018.01.20	ニュースジャーナル
CAPA	2018.01.20	TEKKEN!
CAPA	2018.01.20	安田菜津紀がいま伝えたい・聞いてみたい ドキュメンタリー写真家のメッセージ　第47回
CAPA	2018.01.20	ZOOMS　JAPAN　2018 エディター賞&パブリック賞　決定!
航空ファン	2018.01.20	KOKU-FAN PLAZA
デジタルカメラマガジン	2018.01.20	デジカメNEWS調査隊
日本カメラ	2018.01.20	NEWS EXPRESS
フォトテクニックデジタル	2018.01.20	Event & News
Have a nice PHOTO!	2018.01.21	カメラを持って横浜に行こう! シーピープラス2018
隔月刊風景写真	2018.02.20	News & Event
カメラマン	2018.02.20	World in Motion 27
カメラマン	2018.02.20	カメラマン通信

媒体名	発売日	記事内容
CAPA	2018.02.20	写真家スタイル　Vol.03
CAPA	2018.02.20	CAPA PHOTO DIARY
CAPA	2018.02.20	エプソン　Colorio　V-edition　EP-50V
CAPA	2018.02.20	安田菜津紀がいま伝えたい・聞いてみたい ドキュメンタリー写真家のメッセージ　第48回
CAPA	2018.02.20	ニュースジャーナル
デジタルカメラマガジン	2018.02.20	SNOW WHITE
日本カメラ	2018.02.20	NEWS EXPRESS
日本カメラ	2018.02.20	読者アンケート
日本カメラ	2018.02.20	CP+2018 へ出かけてみよう
日本カメラ	2018.02.20	ポンカメ課報部の調査報告書
日本カメラ	2018.02.20	ソニーRX同行取材& 森山大道ロングインタビュー　佐賀
フォトコン	2018.02.20	NEWS FILE
フォトテクニックデジタル	2018.02.20	清水哲朗の選外写真に花束を　第53回
フォトテクニックデジタル	2018.02.20	オールドレンズ　ポートレートのすすめ
フォトテクニックデジタル	2018.02.20	トークイベント情報!
シティリビング/横浜	2018.02.23	新製品展示やビギナー向け講座も実施 「CP+（シーピープラス）2018」開催

◆テレビ放送実績

局名	番組名	放送日	放送時間	ネット局数
NHK	おはよう日本（おはBIZ）	3月2日（金）	6:20～	47局（全国）
TVK	TVKニュース	3月2日（金）	11:55～／18:00～	ローカル
テレビ東京	WBS（白熱ランキング）	3月8日（木）	23:30～	6局（全国）
NHK国際	Great Gear	未定		ー

◆ラジオ放送実績

局名	番組名	放送日	放送時間
FMサルース	Salus Lab	1月19日（金）	14:20～
FMヨコハマ	YOKOHAMA My Choice!	1月28日（日）	9:30～
ラジオ日本	ホッと横浜	2月8日（木）、2月9日（金）	16:30～
InterFM	PUBLIC SERVICE ANNOUNCEMENT	2月19日（月）、2月23日（金）	6:12～
ニッポン放送	パブリシティ枠	2月24日（土）、3月2日（金）	ー
文化放送	横浜流儀　ハマスタイル	2月24日（土）	5:10～
FMヨコハマ	YOKOHAMA My Choice!	2月25日（日）	9:30～
ニッポン放送	あなたとハッピー	2月23日（金）	8:00～

※フォト・ヨコハマ連携

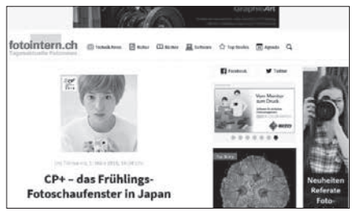
◆ウェブ掲載実績（抜粋）

2017年12月13日～2018年2月28日
掲載メディア名（初回掲載実績順）
デジカメWatch／Yahoo!ニュース／BCN RETAIL／@niftyニュース／dメニュー／goo ニュース／GREE／Gunosy／J-CASTニュース／livedoor ニュース／mixi ニュース／OKGuide ちょっと一息にぎやかフェ／ウレぴあ総研／エキサイトニュース／Shuffle／CAMERA fan／日経TRENDY／EconomicNews／this.kiji.is／とれまがニュース／投資家ネット／展示会とMICE／CAPAカメラネット／IMA ONLINE／価格.com 新製品ニュース／Infoseekニュース／楽天woman／Value Press／JPRペット産業・市場ニュース／Ozmall／Jpubb／BtoBプラットフォーム 業界チャネル／マチパブ／シティリビングWeb／S-MAX／music.jp／@ DIME／Best Times／ダイヤモンド・オンライン／フレッシュアイ／Iza!／Straight Press／Kurashinista／ジョルダンニュース!／産経ニュース／SEOTOOLSニュース／現代ビジネス／President Online／東洋経済オンライン／@niftyビジネス／Biglobe ニュース／eltha／30min／Asahi Shimbun Digital & M／RBB Today／MarkeZine／Traicy／時事ドットコム／ニコニコニュース／Mapion／CubeSoft／JB PRESS／STREET JACK／OKWAVE Guide／CREA WEB／ORICON NEWS／財経新聞／日刊工業新聞／hapimama／ASCII.jp／LINE NEWS／Minkabuニュース／週刊アスキーPLUS／@Press／TOKYO CAWAII MEDIA／Drone Times／マイナビニュース／au Webポータル／goo ニュース／DRONE／コネクト／Nicheee!／ガジェット通信／読めるモ／日本インタビュ新聞／マチパブ／オトナ女子／GREE／hermitage akihabara／ITmedia PC USER／MSNニュース／家電BIZ／StartHome／鉄道チャンネル／連載.jp／ハッカドール／PRONEWS／qufour／朝日新聞デジタル／FASHION HEADLINE／Kirei Style／fumufumu／PeLuLu／Antenna／ファッションプレス／ウーマンエキサイト／Yahoo! BEAUTY／Bimajin／Business Wire／Holiday／リビングWeb／スタリス横浜／tip-room／文マガ／Engadget Japanese／Yahoo!ファイナンス／AV Watch／Stereo Sound ONLINE／CNET Japan／CycleStyle／NewsCafe／SPORTS BULL／T-SITE／ことさが／日本経済新聞／日経 xTECH／ドリームニュース／MdN Design Interactive／Ameba News／PANORA VR／Social VR Info／Let's Enjoy Tokyo

◆海外メディア実績

ウェブ（抜粋）

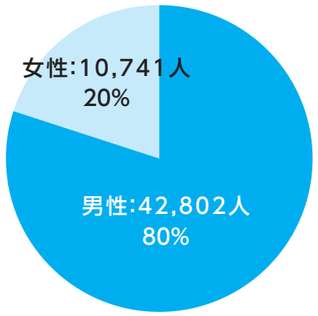
■アメリカ	Imaging Resource	■スイス	Fotointern.ch	■中国	愛活網
■アメリカ	Personal View	■ニュージーランド	Chung Dha	■中国	太平洋網絡
■アメリカ	DPReview	■フランス	FocusNumerique	■中国	TOUCHSKY
■アメリカ	Camera Times	■ポーランド	OPTYCZNE	■中国	新浪
■イギリス	NEWS SHOOTER	■ロシア	Photar.ru	■中国	撮影世界
■イギリス	Photo Rumors	■中国	Fengniao.com		
■スペイン	Albedo Media (former DSLR Magazine)	■中国	IT之家		
■スペイン	PHOTOLARI	■中国	中関村在線		



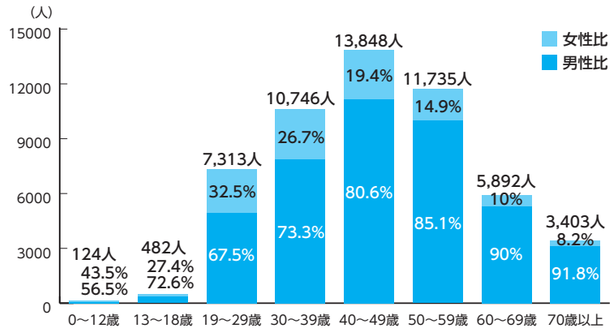
10. 事前登録者プロフィール・来場者アンケート結果

事前登録者プロフィール

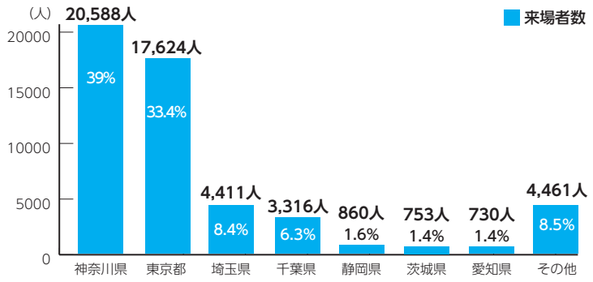
◆事前登録来場者
総計:53,543人



◆世代別内訳



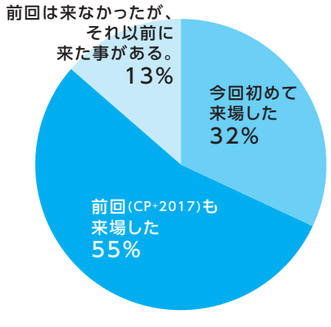
◆都道府県内訳
国内事前登録
来場者:52,743人



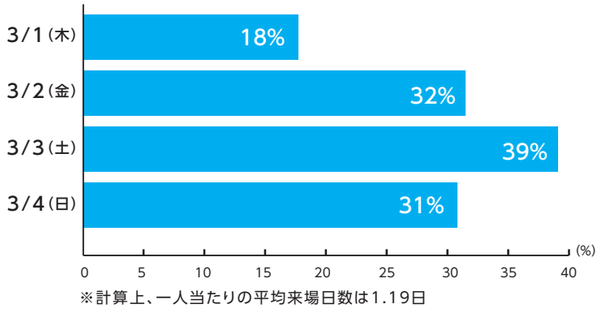
来場者アンケート結果

※来場者アンケートはウェブ事前登録、かつ実際に来場された方を対象に会期終了後実施したものです。(サンプル数:8,831件)

Q1 これまでにCP+に来場した事はありますか?

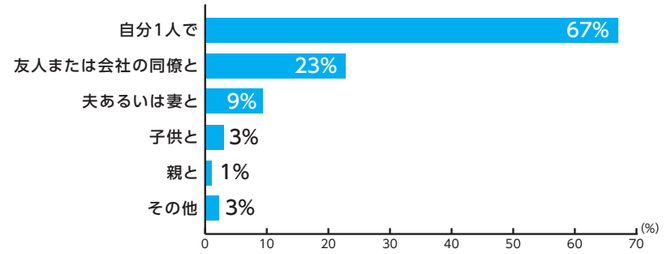


Q2 来場された日を教えてください。(該当する項目を全て) <複数回答可>

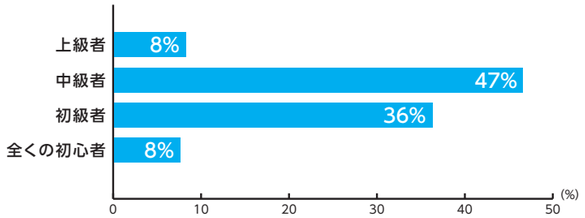


※計算上、一人当たりの平均来場日数は1.19日

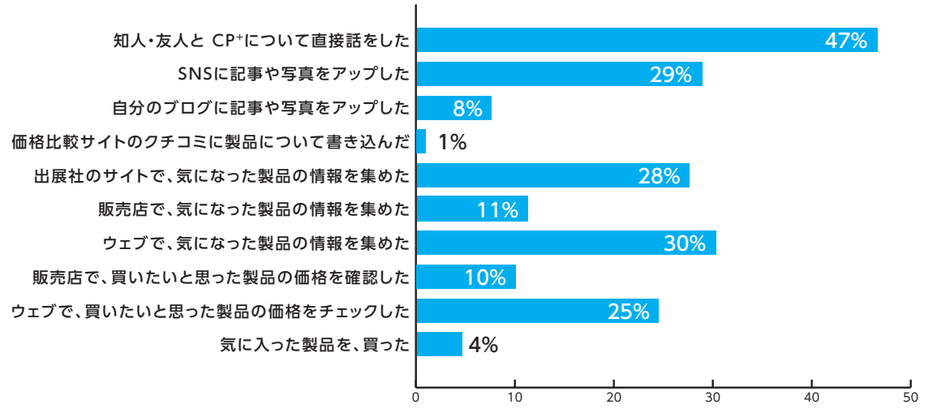
Q3 どなたかと一緒に来場されましたか?(該当する項目を全て)教えてください。<複数回答可>



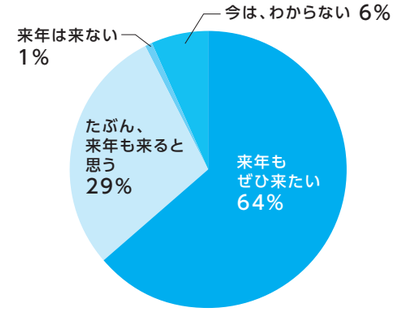
Q4 あなたの写真のレベルを自己評価してみてください。



Q5 CP+の後で、あなたが行ったことがあれば、教えてください。<複数回答可>



Q6 今後もCP+に来たいと思われるかどうかお聞かせください。



シーピープラス 2018 報告書

2018 年 4 月 16 日発行

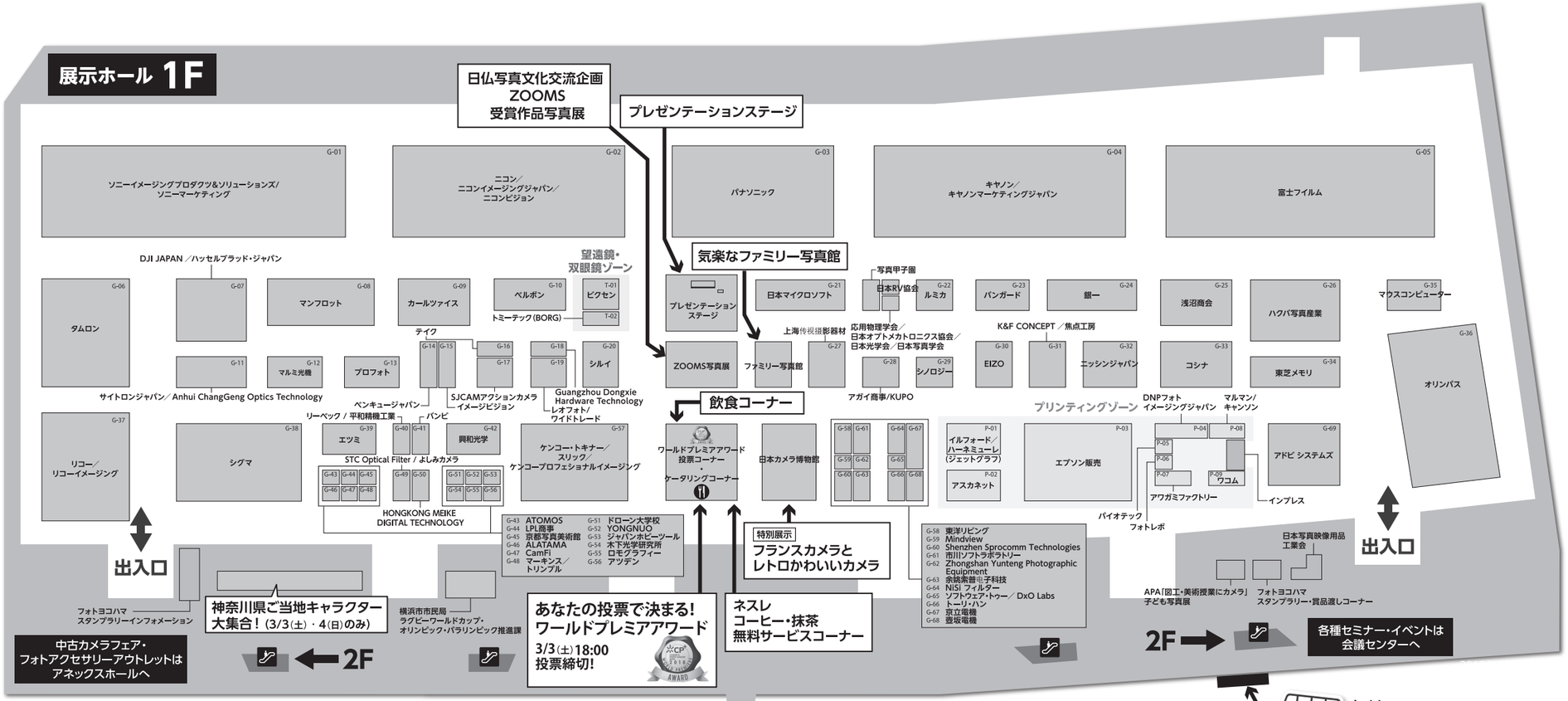
編 集 ・ 発 行　CP+ 実行委員会

お問い合わせ　CP+ 事務局

〒 130-0004
東京都墨田区本所 1-32-5
電話：03-6741-4015

本書の内容の一部または全部を無断で複製及び複写することは、禁止いたします。

11. 会場案内図



会議センター

プロ向け動画エリア

3月1日(木)・2日(金) 限定! 協力:株式会社ライトアップ

会議センター 303〜304

- 株式会社アマナビ
- エヌ・イー・ビー株式会社
- 株式会社オーディオテクニカ
- キヤノンマーケティングジャパン株式会社
- 株式会社ケンコープロフェショナルイメージング
- 株式会社サークル
- 株式会社スタジオエビス
- 西華デジタルイメージ株式会社
- ソニービジネスソリューション株式会社/ソニーマーケティング株式会社
- ティアック株式会社
- 株式会社テイク
- 株式会社テクニカルファーム
- パナソニック株式会社
- 武蔵オプティカルシステム株式会社
- 株式会社ライトアップ

Photo Weekend シーピープラス フォト・ウィークエンド

3月3日(土)10:00〜18:00
3月4日(日)10:00〜17:00

会議センター 301〜302 / 311〜314

EVENT SPACE イベントスペース 会議センター/ 301〜302

PHOTO CULTURE STAGE フォトカルチャー・ステージ
写真をキーワードにさまざまなカルチャーを横断するトークショーです。

EXHIBITION & LOUNGE 特別展示&ラウンジ
ここだけの展示やフォトジェニックなラウンジスペース。

WORKSHOP ワークショップスペース
写真専門の学校がプロデュースするワークショップで実際にカメラを触って撮ってみよう。

SCHOOL SPACE スクールスペース 会議センター/ 311〜314

PHOTO SCHOOL フォトスクール
カメラを触ったことのない人から、テーマ選びに悩む人まで。さまざまなジャンルの写真の撮り方を初歩から学べます。

アネックスホール 2F

3月1日(木)〜3日(土) 10:00〜17:00
3月4日(日) 10:00〜16:00
開催時間にご注意ください。

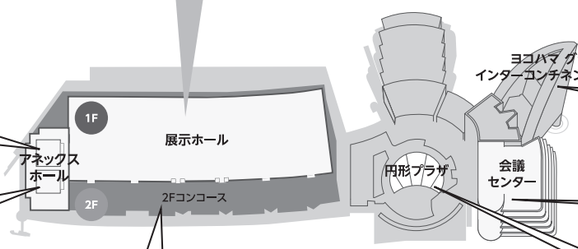
フォトアクセサリーアウトレット

アガイ商事株式会社　株式会社エツミ　株式会社ガードフォースジャパン　株式会社ケンコー・トキナー　株式会社サイトロンジャパン　東芝メモリ株式会社　ハクバ写真産業株式会社　ベルボン株式会社　マンフロット株式会社　リコーイメージング株式会社　株式会社ルミカ　株式会社ワイドトレード
(出店社50音順)

CP+中古カメラフェア2018

〜100年の名機で残す色褪せない時間〜

愛好堂カメラ(愛知)　大塚商会(愛知)　荻窪カメラのさくらや(東京)　カメラ修理・販売　ユー・シー・エス(東京)　カメラのゴゴー商会(福岡)　カメラのヤマゲン(大阪)　カメラのロッコー(東京)　ジェイダブリュー(東京)　スズキカメラ商会(東京)　鈴木特殊カメラ(大阪)　ステレオカメラ(福岡)　東京CAMERA(東京)　ハットリカメラ(愛知)　フォトベルゼ(東京)　藤井商店/フジイカメラ(大阪)　プレゲカメラ(東京)　元町カメラ(兵庫)　レモン社/カメラのナニワ(東京)
(参加店50音順)



コンコース 2F

3月3日(土)・4日(日)

写真館企画

E205 E206 Fly High by 安田菜津紀
E204 ドリームフォトスタジオ

ヨコハマ グランド インターコンチネンタルホテル 2Fロビー

「マグナムが観たモノクロームのパリ」
"Magnum Paris in Monochrome"

円形プラザ

3月1日(木)〜4日(日)

キャンピングカー&キッチンカーグルメ!